

---

令和4年度

第3次長岡市食育推進計画実施状況報告書

---

長 岡 市

令和5年6月



## 施策の体系

基本理念	越後長岡の宝物・豊かな食文化を次の世代に手わたそう
重点目標	健全な食生活の実践・長岡の食文化の継承・食育活動を支える環境づくり

### 基本施策1 家庭での推進

具体的施策	主な取り組み	食育推進事業
(1) 子どもの基本的な生活習慣の形成	<ul style="list-style-type: none"> <li>○栄養バランスの良い朝食の摂取や早寝早起きの実践の普及啓発</li> <li>○食への興味関心を持つよう家庭でのお手伝いの推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○子育て支援地区活動（子ども・子育て課）</li> <li>○児童館食育プログラム（健康課）</li> <li>○食育リーフレットの作成・配布（健康課）</li> </ul>
(2) 食に関する知識と選択力の習得	<ul style="list-style-type: none"> <li>○気軽に参加しやすい料理教室や体験活動等による食に関する正しい知識や選択力、調理技術を習得する機会の提供</li> <li>○妊産婦への栄養指導や乳幼児、その保護者へ食生活支援の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○母子健康手帳交付時の生活指導（子ども・子育て課）</li> <li>○子育て支援地区活動（子ども・子育て課）【再掲】</li> <li>○赤ちゃん相談、1.6歳、3歳児健診時栄養・食生活相談・情報提供（子ども・子育て課）</li> <li>○離乳食講座（母子保健推進員協議会）</li> <li>○児童館食育プログラム（健康課）【再掲】</li> <li>○食育総合講座「みんなの食育塾（親子コース）」（健康課）</li> <li>○子育て支援 あぐりんこ（JAえちご中越）</li> </ul>
(3) 子どもの育成支援における共食等の食育推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○共食の場を利用した食に対する知識や感謝の心の育成</li> <li>○料理教室やイベント等による食に関する家庭での仕事や役割へ関心を持つことができる機会の提供</li> <li>○家族が食卓を囲んで共に食事をとる機会や、食に関する学習や体験活動をすることでのコミュニケーションの重要性の再認識</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○子ども食堂への運営支援（子ども・子育て課）</li> <li>○児童館食育プログラム（健康課）【再掲】</li> </ul>

### 基本施策2 学校、保育園等での推進

具体的施策	主な取り組み	食育推進事業
(1) 学校、保育園等での組織的、計画的な食育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校における食育の組織的・計画的な推進</li> <li>○保育園における食に関わる保育環境の整備</li> <li>○学校・保育園等の食育指導に関わる計画の作成・活用</li> <li>○教育従事者や保護者を対象とした食に関する講演会の開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○食育に関する取り組み【食育指導計画】（保育課・各保育園、学務課・各小中学校）</li> <li>○食育に関する取り組み【講演会】（学務課・各小中学校）</li> <li>○保育園・幼稚園食育事業【保育従事者研修会】（健康課）</li> <li>○保育園・幼稚園食育事業【保護者向け食育講座】（健康課）</li> </ul>

具体的施策	主な取り組み	食育推進事業
(3) 給食場面を活用した食育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○給食だよりの発行や給食試食会の開催等による家庭や地域と連携した取り組み</li> <li>○地域の食材や郷土料理を使用した給食の実施</li> <li>○食事のマナーや衛生管理の知識の習得</li> <li>○子どもたちと生産者や給食関係者との交流による食への感謝の心の育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○食育に関する取り組み【試食会】(保育課・各保育園、学務課・各小中学校)</li> <li>○食育に関する取り組み【給食だよりの食育だよりの】(保育課・各保育園、学務課・各小中学校)</li> <li>○食育に関する取り組み【行事食の実施】(保育課・各保育園、学務課・各小中学校)</li> <li>○食育に関する取り組み【栄養教諭等による健康教育・指導】(保育課・各保育園、学務課・各小中学校)</li> <li>○保育園・幼稚園食育事業【食育講座】(健康課・保育課)</li> </ul>
(4) 食育を通じた健康状態の改善等の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○肥満や過度の痩身が心身の健康に及ぼす影響についての知識の普及と個別の相談等の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○食育総合講座「みんなの食育塾」(高校生コース)(健康課)</li> <li>○食育に関する取り組み【栄養教諭等による健康教育・指導】(保育課・各保育園、学務課・各小中学校)【再掲】</li> <li>○保育園・幼稚園食育事業【食育講座】(健康課・保育課)【再掲】</li> </ul>

### 基本施策3 地域での推進

具体的施策	主な取り組み	食育推進事業
(1) 市民の健康づくりのための食育活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>○食生活改善推進委員等と連携し地域の健康状態の改善とその支援</li> <li>○健康診断結果に応じた栄養や運動指導の充実</li> <li>○健康教室等による生活習慣病予防及び重症化予防の観点からの食育の普及啓発</li> <li>○生活習慣病に関する知識の普及や実践力の養成</li> <li>○歯科的特徴に応じた支援や口腔内の健康保持、よく噛んで食べる習慣の啓発</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○多世代健康料理教室(長岡市食生活改善推進委員協議会)</li> <li>○働く世代への啓発事業(長岡市食生活改善推進委員協議会)</li> <li>○健康増進活動(JAえちご中越)</li> <li>○すこやかともしびまつりブース参加(栄養士会長岡支部)</li> <li>○糖尿病を知るつどいでの啓発活動(栄養士会長岡支部)</li> <li>○CKD・糖尿病性腎症栄養指導事業(栄養士会長岡支部)</li> <li>○減塩食・乳和食教室(JAえちご中越)</li> <li>○食育総合講座「みんなの食育塾(生活習慣改善コース)」(健康課)</li> <li>○健康ランチの提供(アクアレー長岡)</li> </ul>
(2) 「長岡ぴったり3・1・2弁当箱法」等の活用推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ポスターやホームページによる普及啓発</li> <li>○弁当作品展や料理教室による実践機会の提供</li> <li>○学校教職員等への周知</li> <li>○「長岡ぴったり3・1・2弁当」の販売による体験機会の提供</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○子ども長岡ぴったり3・1・2弁当作品展(健康課)</li> <li>○長岡ぴったり3・1・2弁当商品化(健康課)</li> <li>○食育総合講座「みんなの食育塾(高校生コース)」(健康課)【再掲】</li> </ul>

具体的施策	主な取り組み	食育推進事業
(3) 高齢者、男性に対する食育の啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>○高齢者へのふれあい食事サービスを活用したバランスの良い食事の提供</li> <li>○高齢者の低栄養や生活習慣病予防のための指導</li> <li>○高齢者や男性を対象とした料理教室の開催等、食への関心を高め健全な食生活の実践ができる機会の提供</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○コミュニティセンターにおける高齢者・男性に対する食育の取組（各コミュニティセンター）</li> <li>○ふれあい型食事サービス事業（社会福祉協議会・長岡市食事サービス連絡協議会）</li> <li>○食事サービス利用者への情報提供（食育だよりの発行）（健康課）</li> </ul>

#### 基本施策4 市民運動の展開

具体的施策	主な取り組み	食育推進事業
(1) 関係団体等との連携・協働体制の確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>○関係者のネットワークを構築し総合的・効果的な食育の推進ができるような連携の強化</li> <li>○ボランティア活動維持増進と環境整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○食育推進会議・食育推進連絡会議の開催（健康課）</li> <li>○第3次長岡市食育推進計画進捗状況管理（健康課）</li> </ul>
(2) 食に関わるボランティア活動等民間の取り組みへの支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>○活発な食育推進活動を図るため食に関するボランティアの増加や活動の支援及び環境づくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○食生活改善推進委員養成教室の開催（健康課）</li> <li>○食生活改善推進委員活動支援（健康課）</li> </ul>
(3) 食育に関する情報発信・普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>○長岡市食育推進計画の作成・周知による市民への理解の促進</li> <li>○市の広報誌やマスメディア等を利用した情報発信</li> <li>○食に関する関係団体と連携した「食育月間」「食育の日」の普及</li> <li>○食に関するイベントや講座、講演会の開催等への参加による食に対する意識の向上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○食育月間・食育の日PRイベント（健康課）</li> <li>○食育講演会（健康課）</li> </ul>

基本施策5 環境と調和のとれた農林漁業の推進

具体的施策	主な取り組み	食育推進事業
(1) 農林漁業体験活動の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○都市と農村の交流や体験活動ができる環境整備と利用促進</li> <li>○食への関心と理解を深めるための体験活動の開催と情報提供</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○親子で食農まるごと体験教室（農水産政策課）</li> <li>○田植えまつり・農業ふれあいまつり（農水産政策課・ながおかグリーン・ツーリズム推進協議会）</li> <li>○農家民宿に泊まろう！小学生夏休み農村体験（農水産政策課・ながおかグリーン・ツーリズム推進協議会） <ul style="list-style-type: none"> <li>○芋農園、じゃが芋・肴豆栽培・収穫体験（JAえちご中越）</li> </ul> </li> <li>○農業・農村体験（JAえちご中越・JA青年部・農水産政策課）</li> <li>○学校教育田（JAえちご中越）【再掲】</li> <li>○野菜栽培指導（JAえちご中越）【再掲】</li> <li>○こめっこすすめ隊料理教室（JAえちご中越）</li> </ul>
(2) 農林漁業に関する理解の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○食に関するイベントや直売所を利用した生産者と消費者の交流の促進</li> <li>○リーフレット等での啓発</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校給食への長岡産（地場産）米提供・地元野菜の提供（JAえちご中越）</li> <li>○ながおか農業まつり（JAえちご中越）</li> <li>○職場体験（JAえちご中越）</li> <li>○Let's クッキング（料理本）配布（JAえちご中越）</li> <li>○冊子「ちゃぐりん」配布（JAえちご中越）</li> <li>○食育に関する取り組み【長岡産食材を使用した給食の実施】（保育課・各保育園、学務課・各小中学校）</li> </ul>
(3) 地消地産の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域の食材への理解と関心を持たせるため保育園や学校給食への地域の食材の使用拡大や郷土への関心を高めるための生産者との交流促進</li> <li>○直売所等での市内産食材の情報提供による購入しやすい環境づくり</li> <li>○子育ての駅等での普及活動</li> <li>○地域食材を活用する飲食店（地消地産推進店）の拡大</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○食育に関する取り組み【試食会】（保育課・各保育園、学務課・各小学校・各中学校）【再掲】</li> <li>○食育に関する取り組み【長岡産食材を使用した給食の実施】（保育課・各保育園、学務課・各小学校・各中学校）【再掲】</li> <li>○学校給食への長岡産（地場産）米提供・地元野菜の提供（JAえちご中越）【再掲】</li> </ul>

基本施策6 食文化の継承のための活動

具体的施策	主な取組み	食育推進事業
(1) ボランティア活動等における取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>○食文化を次世代に継承する担い手の育成</li> <li>○料理教室やレシピ集の作成・配布による地域の食文化の継承</li> <li>○地域の食材に関する知識や調理方法の普及</li> <li>○地域において気軽にコミュニケーションを図れる環境づくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○食育リーフレットの作成・配布（健康課）【再掲】</li> <li>○食生活改善推進委員地区活動（長岡市食生活改善推進委員協議会）</li> <li>○食生活改善推進委員養成教室の開催（健康課）【再掲】</li> </ul>
(2) 学校給食での郷土料理等の積極的な導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域の食文化の理解と関心を持たせるため学校給食への地域の食材や郷土料理の使用拡大</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○食育に関する取り組み【行事食の実施】（保育課・各保育園、学務課・各小中学校）【再掲】</li> <li>○学校給食への長岡産（地場産）米提供・地元野菜の提供（JAえちご中越）【再掲】</li> </ul>
(3) 日本人の伝統的な食文化の次世代への継承	<ul style="list-style-type: none"> <li>○和食文化や食事のマナー、作法等まで幅広く学び、継承していく機会の提供</li> <li>○行事食の再認識と情報提供の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○食育総合講座「みんなの食育塾（伝承コース）」（健康課）</li> <li>○郷土食の伝承会（JAえちご中越）</li> <li>○食育に関する取り組み【行事食の実施】（保育課・各保育園、学務課・各小中学校）【再掲】</li> </ul>





### 第3次長岡市食育推進計画 事業量管理表

事業名等		実施主体	令和2年度		令和3年度		令和4年度	
			実績	決算額(千円)	実績	決算額(千円)	実績	決算額(千円)
1 家庭での推進	子育て支援地区活動	子ども・子育て課	食に関する内容 開催数 28回	515	食に関する内容 開催数 8回	527	食に関する内容 開催数 10回	545
	児童館食育プログラム	健康課	実施地区数 3か所 参加者数 51名	18	実施地区数 16か所 参加者数 540名	117	実施地区数 11か所 参加者数 353名	98
	食育リーフレットの作成・配布	健康課	リーフレットの配布のみ実施	—	リーフレットの配布のみ実施	—	リーフレットの配布のみ実施	—
	母子健康手帳交付時の生活指導	子ども・子育て課	妊娠届出数 1,640件	504	妊娠届出数 1,631件	489	妊娠届出数 1,461件	518
	赤ちゃん相談、1.6歳、3歳児健診時栄養・食生活相談・情報提供	子ども・子育て課	赤ちゃん相談 41回 1,512名 1.6才健診 38回 1,786名 3才健診 37回 1,889名	479	赤ちゃん相談 1,514名 1.6才健診 1,620名 3才健診 1,801名	530	赤ちゃん相談 1,502名 1.6才健診 1,584名 3才健診 1,713名	477
	離乳食講座	母子保健推進員協議会	各地区コミセン 6回 36組	485	各地区コミセン 8回 62組	485	各地区コミセン 10回 51組	485
	食育総合講座「みんなの食育塾(親子コース)」	健康課	2回開催 親子11組 26名	216	1回開催 親子6組 17名	178	2回開催 親子22組 49名	139
	子育て支援 あぐりんこ	越後さんとう地区	年7回開催 登録会員39名	—	年8回開催 登録会員40組	—	年7回開催 毎回10～12組	—
子ども食堂への運営支援	子ども・子育て課	補助金交付 8団体	400	補助金交付 13団体	650	補助金交付 15団体	1,380	
2 学校・保育園等での推進	食育に関する取り組み【食育指導計画】	保育課 各保育園	公立認可保育園・こども園 34/34園作成	—	公立認可保育園 32/32園作成	—	公立認可保育園・こども園 32/32園作成	—
		学務課 各小中学校	全体計画:82校作成 年間計画:76校作成	—	全体計画:82校作成 年間計画:82校作成	—	全体計画:81校作成 年間計画:78校作成	—
	食育に関する取り組み【講演会】	学務課 各小中学校	実施校:3校	—	実施校:7校	—	児童生徒対象:1校 保護者対象:1校	—
	保育園・幼稚園食育事業【保育従事者研修会】	健康課 長岡市保育事業研究会	保育従事者研修会 2回 参加者 73人	80	保育従事者研修会 2回 参加者 191人	100	保育従事者研修会 2回 参加者 160人	80
	保育園・幼稚園食育事業【保護者向け食育講座】	健康課	保護者向け食育講座 1園 33人	6	保護者向け食育講座 2園 34人	12	保護者向け食育講座 3園 55人	12

### 第3次長岡市食育推進計画 事業量管理表

事業名等		実施主体	令和2年度		令和3年度		令和4年度	
			実績	決算額(千円)	実績	決算額(千円)	実績	決算額(千円)
2 学校・保育園等での推進	食育に関する取り組み【栽培活動】	保育課 各保育園	公立認可保育園 33/34園	—	公立認可保育園 31/32園 (食育だより等より集計)	—	公立認可保育園・こども園 32/32園	—
		学務課 各小中学校	野菜栽培: 72校 米栽培: 42校	—	野菜栽培: 68校 米栽培: 43校	—	野菜栽培: 62校 米栽培: 40校	—
	食育に関する取り組み【クッキング保育】	学務課 各保育園	クッキング保育 17/34園	—	クッキング保育 15/32園	—	クッキング保育 20/32園	—
	学校教育田	越後ながおか地区	学校教育田 実施校数 11校	—	学校教育田 実施校数 12校	—	学校教育田 実施小学校数 11校	—
		越後さんとう地区	学校教育田 実施校数 管内4校	—	学校教育田 実施校数 管内5校	—	学校教育田 実施小学校数 管内 6校	—
	野菜栽培指導	越後ながおか地区	実施校・園 12校・8園	—	実施校・園 9校・12園	—	実施校・園 4校・13園	—
		越後さんとう地区	JAさんとう 実施校 1校・1園	—	管内4保育園で実施	—	JAさんとう 実施校 1校・2園	—
	食育出前講座	越後さんとう地区	子ども会2会場、老人会3会場	—	公民館1会場 老人会1会場	—	老人会1会場 保育園1園	—
	保育園・幼稚園食育事業【親子食育体験講座、野菜ふれあい講座】	健康課	親子食育体験講座 2園 57人	23	親子食育体験講座 2園 36人	18	親子食育体験講座 5園 162人	18
	食育に関する取り組み【試食会】	保育課 各保育園	各保育園で実施	—	各保育園で実施	—	各保育園で実施	—
		学務課 各小中学校	保護者対象: 13校 地域住民対象: 1校 生産者対象: 3校 その他: 2校	—	保護者対象: 15校 地域住民対象: 1校 その他: 1校	—	保護者対象: 15校 学校評議員対象: 8校	—
	食育に関する取り組み【給食だより・食育だより】	保育課 各保育園	献立だより発行 12回/年(保育課) 食育だより発行 各保育園	—	献立だより発行 12回/年(保育課) 食育だより発行 各保育園 年3~4回	—	献立だより発行 12回/年(保育課) 食育だより発行 各保育園 年3~4回	—
		学務課 各小中学校	全市内学校で毎月1回配布 特別号(夏・冬休み)年2回 減塩の取組紹介月1回	—	全市内学校で毎月1回配布 特別号(夏・冬休み)年2回 減塩の取組紹介 学校給食週間に合わせ配布	—	全市内学校で毎月1回配布 特別号(夏・冬休み)年2回 減塩の取組紹介 学校給食週間に合わせ配布	—

### 第3次長岡市食育推進計画 事業量管理表

事業名等		実施主体	令和2年度		令和3年度		令和4年度	
			実績	決算額(千円)	実績	決算額(千円)	実績	決算額(千円)
2 学校・保育園等での推進	食育に関する取り組み【行事食の実施】	保育課 各保育園	月1～2回程度実施	—	月1～2回程度実施	—	月1～2回程度実施	—
		学務課 各小中学校	全市内学校で実施	—	全市内学校で実施	—	全市内学校で実施	—
	食育に関する取り組み【栄養教諭等による健康教育・指導】	保育課 各保育園	実施回数:5回 256人	—	実施回数:2カ所×2回 251人 支援センター:2カ所	—	実施回数:2カ所×2回 250人 支援センター:3カ所	—
		学務課 各小中学校	全市内学校で実施	—	全市内学校で実施	—	全市内学校で実施	—
	保育園・幼稚園食育事業【食育講座】	健康課	10園実施 参加人数延べ2,288人	276	10園実施 参加人数延べ1,397人	261	10園実施 参加人数延べ2,492人	288
食育総合講座「みんなの食育塾(高校生コース)」	健康課	1校開催 40人	11	2校開催 55人	10	1校開催 20人	18	
3 地域での推進	多世代健康料理教室	長岡市食生活改善推進委員協議会	実施地区数 54地区 参加者数 延830名	1,144	実施地区数 53地区 参加者数 延893名	1,071	実施地区数 53地区 参加者数 延769名	1,071
	働く世代への啓発事業	長岡市食生活改善推進委員協議会	リーフレットの配布のみ実施	8	企業の社員食堂メニューの共同開発	—	1事業所 10人 1専門学校 27人	—
	健康増進活動	越後ながおか地区	健康教室(5会場)参加者56名	10	健康料理教室(3会場)参加者57名	—	健康料理教室(19会場)参加者193名 健康教室(3会場)参加者51名	—
	すこやかともしびまつりブース参加	栄養士会長岡支部	中止	—	中止	—	展示PR 来場者432人	—
	糖尿病を知るつどい啓発活動	栄養士会長岡支部	中止	—	中止	—	来場者 66人	—
	CKD・糖尿病性腎症栄養指導事業(R3～)	栄養士会長岡支部	会場実施 15回、訪問 参加人数 延152人	—	会場実施 19回 訪問7回 参加人数 延177人	—	会場実施 16回、訪問 参加人数 延248人	—
	減塩料理講習会	越後さんとう地区	管内2老人会	—	管内老人会	—	管内1老人会	—
食育総合講座「みんなの食育塾(生活習慣改善コース)」	健康課	2回コース×2講座 延べ51人	—	2回コース×2講座 延べ22人	—	2回コース×2講座 延べ54人	—	

### 第3次長岡市食育推進計画 事業量管理表

事業名等	実施主体	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
		実績	決算額(千円)	実績	決算額(千円)	実績	決算額(千円)	
3 地域での推進	健康ランチの提供	アクアレー長岡	提供数:「まごわやさしい膳」202食 「健康ランチ」468食 テイクアウト商品販売16,967個	—	提供数:「まごわやさしい膳」398食 「健康ランチ」525食	—	提供数:「まごわやさしい膳」808食 「健康ランチ」543食 「アスリート食」543食 「サウナ飯」1,328食	—
	子ども長岡ぴったり3・1・2弁当作品展	健康課	応募作品総数 211点 オンラインながおか農業まつり他 4会場で展示	—	応募作品総数 249点 オンラインながおか農業まつり他 4会場で展示	—	応募作品総数 364点 4会場で展示	—
	長岡ぴったり3・1・2弁当商品化	健康課	4社 県内スーパー52店舗 売り上げ数 2,649個	50	4社 県内スーパー55店舗 売り上げ数 6,797個	50	3社 県内スーパー70店舗 売り上げ数 2,031個	50
	食育総合講座「みんなの食育塾(高校生コース)」【再掲】	健康課	1校開催 40人	11	2校開催 55人	10	1校開催 20人	18
	コミュニティセンターにおける高齢者・男性に対する食育の取組	各コミュニティセンター	高齢者対象 参加者数延べ370名 男性対象 参加者数延べ179名	—	高齢者対象 参加者数延べ149名 男性対象 参加者数延べ175名	—	高齢者対象 参加者数延べ265名 男性対象 参加者数延べ410名	—
	ふれあい型食事サービス事業	社会福祉協議会・食事サービス連絡協議会	食事サービス:市内41地区で実施 (全地区) 調理ボランティア研修会 1回 36人	—	食事サービス:市内41地区で実施 (全地区) 延食数43273食 調理ボランティア研修会: 2回 83人	—	食事サービス:市内41地区で実施 (全地区) 延食数54,651食 調理ボランティア研修会: 3回 190人	—
	食事サービス利用者への情報提供(食育だよりの発行)	健康課	弁当用レシピの提供	—	2回発行	—	1回1700部発行	—
4 市民運動の展開	食育推進会議・食育推進連絡会議	健康課	推進会議 1回 連絡会議 1回	110	推進会議 1回 連絡会議 1回	75	推進会議 1回 連絡会議 1回	75
	第3次長岡市食育推進計画進捗状況管理	健康課	実施状況報告書作成	—	実施状況報告書作成	—	実施状況報告書作成	—
	食生活改善推進委員協議会養成教室	健康課	1会場 5回実施 修了者 22名	116	1会場 6回実施 修了者 15名	104	1会場 6回実施 修了者 29名	111
	食生活改善推進委員活動支援	健康課	全体研修会 中止 各地域研修会 27回	327	全体研修会 1回 62名 各地域研修会 26回	391	全体研修会 1回 161名 各地域研修会 34回	374
	食育月間・食育の日PRイベント	健康課	食育月間・食育の日PR活動	—	食育月間・食育の日PR活動	—	食育月間・食育の日PR活動	—
	食育講演会	健康課	中止	—	参加者数 137名	33	参加者数 119名	70

### 第3次長岡市食育推進計画 事業量管理表

事業名等		実施主体	令和2年度		令和3年度		令和4年度	
			実績	決算額(千円)	実績	決算額(千円)	実績	決算額(千円)
5 環境と調和のとれた農林漁業の推進	親子で食農まるごと体験教室	農水産政策課	開催数 9回 参加者 14家族 延べ参加者 245人	—	開催数 7回 参加者 26家族 延べ参加者 369人	—	開催数 9回 参加者 19家族 延べ参加者 327人	—
	田植えまつり・農業ふれあいまつり	農水産政策課他	田植えまつり 中止 農業ふれあいまつり 85人	—	田植えまつり 中止 農業ふれあいまつり 中止	—	田植えまつり 99人 農業ふれあいまつり 148人	—
	農家民宿に泊まろう！小学生夏休み農村体験	農水産政策課他	中止	—	中止	—	中止	—
	芋農園、じゃが芋・肴豆栽培・収穫体験	越後ながおか地区	なじら〜てイベント ①80組 ②40人 栽培・収穫体験: 保育園幼稚園4園 枝豆収穫: 勤労福祉サービスセンター 約150名	—	各種収穫体験イベント 13日間 約740人参加 栽培・収穫体験: 幼稚園1園	—	各種収穫体験イベント 26人参加 栽培・収穫体験: 幼稚園1園	—
	農業・農村体験	越後ながおか地区	中止	—	中止	—	5-6年生12名参加	—
	学校教育田【再掲】	越後ながおか地区	学校教育田 実施校数 11校	—	学校教育田 実施校数 12校	—	学校教育田 実施校数 11校	—
		越後さんとう地区	学校教育田 実施校数 管内4校	—	学校教育田 実施校数 管内5校	—	学校教育田 実施校数 管内6校	—
	野菜栽培指導【再掲】	越後ながおか地区	実施校・園 12校・8園	—	実施校・園 9校・12園	—	実施校・園 4校・13園	—
		越後さんとう地区	JAさんとう 実施校 1校・1園	—	管内5小学校で実施	—	JAさんとう 実施園 2園 実施校 1校	—
こめっこすすめ隊料理教室	越後ながおか地区	参加者数 地域住民対象 290名(10会場) イベントでのPR 中止 米粉レシピ動画作成	10	参加者数 地域住民対象 14名(1会場) イベントでのPR 中止 米粉レシピ試作	—	米粉料理教室: 小学生5名 出張料理教室教室: 中止	—	
味噌作り教室	越後さんとう地区	仕込量 4,980kg 参加者数 延202人	—	仕込量 4370kg 参加者数 延188人	—	事業廃止	—	

### 第3次長岡市食育推進計画 事業量管理表

事業名等	実施主体	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
		実績	決算額(千円)	実績	決算額(千円)	実績	決算額(千円)	
5 環境と調和のとれた農林漁業の推進	学校給食への長岡産(地場産)米提供・地元野菜の提供	越後ながおか地区	米供給数 4,086俵 対象校 62校 野菜提供 18校 4園	—	米供給数 3826俵 対象校 62校 野菜提供 25校 2園	—	米供給数 4,759俵 対象校 80校 野菜提供 24校	—
		越後さんとう地区			・地元野菜 供給校:小学校7校、中学校4校 ・地元コシヒカリ(新潟県学校給食会以外の直納) 供給校:小学校2校 令和3年産米供給:約俵145俵	—	米供給数 138俵 対象校 小学校2校 野菜提供 11校	
	ながおか農業まつり	越後ながおか地区	ネットにつながる長岡農業まつり 閲覧者数 6,015人	—	ネットにつながる長岡農業まつり 閲覧者数 1,363人 他体験イベント実施	—	来場者数 6,000人 他体験イベント実施	—
	職場体験	越後ながおか地区	職場体験 大学生5名 施設見学 小学生56名、中学生32名	—	小学生39名、中学生6名 大学生4名	—	大学生4名、中学生15名	—
	Let'sクッキング(料理本)配布	越後ながおか地区	小学校8校 431部	70	小学校7校他 634部	95	小学校12校他 1,646部 イベント 149部	280
	冊子「ちゃぐりん」配布	越後ながおか地区 越後さんとう地区	配布数 43校他(JAながおか) 管内全小学校(JAさんとう)	227 —	配布数 43校、中央病院 管内小学校(JAさんとう)	227	配布数 44校他(JAながおか) 管内9小学校(JAさんとう)	232 —
	食育に関する取り組み【長岡産食材を使用した給食の実施】	保育課 各保育園	月1~2回程度実施	—	月1~2回程度実施	—	月1~2回程度実施	—
		学務課 各小中学校	全市内学校で活用	—	全市内学校で活用	—	全市内学校で活用	—
食育に関する取り組み【試食会】【再掲】	保育課 各保育園	各保育園で実施	—	各保育園で実施	—	各保育園で実施	—	
	学務課 各小中学校	保護者対象:13校 地域住民対象:1校 生産者対象:3校 その他:2校	—	保護者対象:15校 地域住民対象:1校 その他:1校	—	保護者対象:15校 学校評議員対象:8校	—	

### 第3次長岡市食育推進計画 事業量管理表

事業名等		実施主体	令和2年度		令和3年度		令和4年度	
			実績	決算額(千円)	実績	決算額(千円)	実績	決算額(千円)
6 食文化の継承のための活動	食育リーフレットの作成・配布【再掲】	健康課	リーフレットの配布のみ実施	—	食育リーフレット配布のみ実施	—	食育リーフレット配布のみ実施	—
	食生活改善推進委員地区活動	長岡市食生活改善推進委員協議会	郷土料理、伝承料理の教室を開催	—	郷土料理、伝承料理の教室を開催	—	郷土料理、伝承料理の教室を開催	—
	食生活改善推進委員協議会養成教室【再掲】	健康課	1会場 5回実施 修了者 22名	116	1会場 5回実施 修了者 22名	116	1会場 6回実施 修了者 29名	111
	食育に関する取り組み【行事食の実施】【再掲】	保育課 各保育園	月1～2回程度実施	—	月1～2回程度実施	—	月1～2回程度実施	—
		学務課 各小中学校	全市内学校で実施	—	全市内学校で実施	—	全市内学校で実施	—
	学校給食への長岡産米提供・地元野菜の提供【再掲】	越後ながおか地区	米供給数 4,086俵 対象校 62校 野菜提供 18校 4園	—	米供給数 3,826俵 対象校 62校 野菜提供 25校 2園	—	米供給数 4,759俵 対象校 80校 野菜提供 24校	—
		越後さんとう地区			・地元野菜 供給校: 小学校7校、中学校4校 ・地元コシヒカリ(新潟県学校給食会以外の直納) 供給校: 小学校2校 令和3年産米供給: 約俵145俵	—	米供給数 138俵 対象校 小学校 2校 野菜提供 11校	—
	食育総合講座「みんなの食育塾(伝承コース)」	健康課	2回1コース 28人	—	中止	—	2回1コース 22人	—
郷土食の伝承会	越後さんとう地区	笹団子、ちまき、おこわ団子等 7会場	—	笹団子、ちまき 5会場	—	笹団子、おこわ団子等 5会場	—	





---

# 事業評価シート

---

## 【基本施策】 1 家庭での推進

事業名	事業概要	令和4年度実施状況	令和4年度評価	R4 決算額 (千円)	担当課 担当機関 (関係課・関係団体)
子育て支援地区活動	長岡市母子保健推進員協議会に委託し、地区単位で子育てに関する講座や親子の交流会等を開催。食に関することでは、離乳食講座やおやつ作り等の内容を取り入れている。	食に関する内容10回	離乳食や幼児食、おやつについてなど栄養士の講話を聞きながら、個別の相談や指導も受けられる場となっている。前年度より回数が増えたことから、コロナ対策をしながら活動を実施する地区が増加したと思われる。	545	子ども・子育て課
児童館食育プログラム	子ども自身が「食」に関心を持ち、「食」を正しく選択できるようにすることを目的に、児童館(児童クラブ)に来ている子どもたちを対象に、「食」にかかわる講話および調理実習を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施児童館数:11か所 (うち講話と実習:6か所 講話のみ:5か所)</li> <li>・参加児童数:353人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おにぎりやみそまる作り、電子レンジを使った調理のデモンストレーションを行うなど、児童が主体となつてできる体験やコロナ禍を意識した内容を工夫し実施した。感染症対策を実施しながらも、子どもが積極的に取り組む様子がみられた。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の状況により調理実習を含む内容は以前より少なく、少人数で行っていた。引き続き、児童館・コミュニティセンターへPRを行っていく。</li> </ul>	98	健康課 (児童館・児童クラブ、コミュニティセンター、食生活改善推進委員協議会)

事業名	事業概要	令和4年度実施状況	令和4年度評価	R4 決算額 (千円)	担当課 担当機関 (関係課・関係団体)
食育リーフレットの作成・配布	<p>食育に関する各種リーフレットを作成し、広く市民に啓発を図るもの。食に関するイベントや講座、企業等へ配布。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長岡の地元野菜や郷土料理を次の世代へ伝えていくため、市内11地域の郷土料理を紹介したリーフレット。</li> <li>・悠久山栄養調理専門学校の学生と協働し、子どものうちからバランスの良い朝ごはんを摂取できるよう、子どもとその保護者、青年期に向けたリーフレット。</li> <li>・働き盛り世代を対象に、食生活習慣改善のための塩分と野菜の摂り方についてのヒントを盛り込んだリーフレット。</li> <li>・新型コロナウイルスに負けない食事リーフレット。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スーパーマーケットでの「長岡ぴったり3・1・2弁当作品展」等食に関するイベントや保育園での講座等で配布</li> <li>・働き盛り世代を対象としたリーフレットは、希望する市内企業に配布</li> <li>・新型コロナウイルスに負けない食事リーフレットは食推が地区活動等で配布</li> </ul>	<p>幅広い世代が参加するイベントや市民の身近なスーパーマーケットでの配布により、多くの方に目にしていただけだ。</p> <p>コロナ禍での食生活について、様々な世代を対象とした講座で活用できた。</p>	-	健康課
母子健康手帳交付時の生活指導	母子手帳交付時に保健師や助産師と面接をし、食生活等の保健指導を実施。	R4.4～R5.3 妊娠届出数 1,461件	専門職と個別面接することで、個々の状況に応じた生活指導を実施することができている。	518	子ども・子育て課
赤ちゃん相談、1.6歳、3歳児健診時栄養・食生活相談・情報提供	乳幼児の健康の保持増進を図り、育児に関する相談支援を行う。	<p>赤ちゃん相談: 1,502人</p> <p>1.6歳児健診: 1,584人</p> <p>3歳児健診: 1,713人</p>	赤ちゃん相談では、離乳食の相談が多い。また健診時の相談は、肥満や偏食などの食生活に関する相談が多かった。栄養士から助言・指導を受けることで、食生活の見直しにつながっている。	477	子ども・子育て課

事業名	事業概要	令和4年度実施状況	令和4年度評価	R4 決算額 (千円)	担当課 担当機関 (関係課・関係団体)
離乳食講座	乳児とその保護者に対し、離乳食の調理実習や相談会を開催。保護者に離乳食の実習を通じてより実践できることを目的に実施。	令和4年度 各地区コミセン 10 回 51組	R4年度も新型コロナウイルスの関係で調理や試食もほとんどできていないが、講座を聞いて家庭でも取り組んでみようというきっかけにはなっている。 離乳食を通して家族の食に関心を持ったり、食生活を考える機会となっている。	485	母子保健推進員協議会
食育総合講座「みんなの食育塾(親子コース)」	親子で食に関わる様々な体験を通して、若い世代への食に関する興味や関心を高めるとともに、家庭における食を育む力の向上を図る。	・発酵食品に触れる～しょう油づくり、だし体験～ 11月19日 工場見学も行い、発酵について学んだ 参加者数:8組(子ども11名、大人10名) ・親子で作ろうおせち料理 12月10日 参加者数:14組(子ども14名、大人14名)	新潟県醤油協業組合様より工場見学をさせていただき、発酵の仕組みや麴を使ってしょう油づくりの体験を行った。おせち料理は親子で協力しながら楽しく料理をしていた。ふだん体験できないことを、親子で楽しみながら学ぶことができ、食への興味関心につながった。	139	健康課
子育て支援 あぐりんこ	子育て中のママと入園前の子どもを対象に、親子で食育について学びながら調理実習を通して料理できる力を身に付ける。	・月1回の開催を予定していたがコロナ禍のため、7回/年の開催となった。 ・コロナ禍のため、定員枠を減少して実施。(毎回10～12組程度)	・郷土食の伝承として笹団子、ちまき作りなどをおこなった。 ・食材はできる限り地場産を使用し、食と農を絡めた内容で実施。	—	JAえちご中越 越後さんとう地区
子ども食堂への運営支援	市内における子ども食堂の安定的な運営や開設の拡充を図るため、子ども食堂の運営経費を対象に補助金を交付。 令和4年度は通常分の5万円に加え、コロナ禍での衛生対策等に2万円、物価高騰対策で3万円を上乗せし、上限額10万円に増額した。	補助金交付:15団体 (新規開設:1か所)	新型コロナウイルスの影響で弁当配食が中心となっていたが、少しずつ会食を再開する団体が出てきた。補助金の交付により子ども食堂の新規開設や安定的な運営に繋がり、子どもへの食事の提供が図られた。	1,380	子ども・子育て課

## 【基本施策】 2 学校、保育園等での推進

事業名	事業概要	令和4年度実施状況	令和4年度評価	R4 決算額 (千円)	担当課 担当機関 (関係課・関係団体)
食育に関する取り組み【食育指導計画】	各保育園での健康教育、食育活動等を計画的に行うため、年間指導計画を作成する。	公立認可保育園・こども園 32/32園	全園で作成し、計画に基づいて食育の取り組みを進めた。今後も年度ごとに各園で年間計画を作成し、活動を行っていく。		保育課・各保育園
	各小中学校で学校指導要領に基づき各学校で計画を立てるもの	全体計画:81校作成 年間計画:78校作成	令和2年度に市内学校栄養教職員が長岡市における食指導全体計画を作成し、全市立学校へ提示した。		学務課・各小中学校
食育に関する取り組み【講演会】	食に関する内容について児童、生徒、職員、保護者あてに講演会を実施するもの	児童生徒対象:1校 保護者対象:1校	感染症対策のため、講演会等を実施する学校が少なかった。		学務課・各小中学校
保育園・幼稚園食育事業【保育従事者研修会】	保育従事者が、食育の重要性を認識し、日々の保育場面で効果的な導入ができるよう支援することを目的に、研修会を実施するもの。	1. 社会福祉法人どろんこ会 松久保陽子氏「食べることは生きること「食べる」を楽しむ乳幼児期の食事」参加113名 2. mamaful代表 隅弘子氏「こしよくからわしよく～こどもの食環境づくりに必要なこと」参加47名 ※オンラインと集合型を併用	園と家庭、保育と給食が連携した食育、食環境の与える影響、意欲を育む食育、など目指す姿と併せて考える機会となった。命をはぐくむ食、親から受ける愛と食卓、問題を抱えた子どもの現状など多くのメッセージを受けた。参加者からは、今後の保育に大いに生かしたいという感想が多く聞かれ、広い意味で食育を考える機会となった。	80	健康課(長岡市保育事業研究会)
保育園・幼稚園食育事業【保護者向け食育講座】	保護者を対象とし、子どもや家族の食生活の大切さについて学ぶ講座	テーマ: 幼児期の食事の重要性、0～2歳児の食事、手づかみ食べについてなど 保育園3園で実施 55人(保護者46人、職員9人)	講師の実体験も交えた食生活について、話を聞くことで、なぜ大切なのか分かり、実生活を見直したという声もあった。反面、講和内容が対象年齢よりも低いと感じる保護者もいたようなので、すり合わせの必要性を感じた。	12	健康課

事業名	事業概要	令和4年度実施状況	令和4年度評価	R4 決算額 (千円)	担当課 担当機関 (関係課・関係団体)
食育に関する取り組み【栽培活動】	子供たちの食への興味関心を高め、食物への感謝の気持ちを育むことを目的として、園の畑等で栽培活動を行う。	公立認可保育園・こども園 32/32園	トマト、枝豆、ピーマン、白菜、キャベツ、バケツ稲、さつまいも、じゃがいもなど、各園で色々な栽培に取り組んだ。子ども達が収穫した野菜を給食やおやつに取り入れると、苦手な野菜も食べてみようとする姿も見られ、食への興味関心が高まった。家庭へ持ち帰ることで、家庭への食育にもつながった。		保育課・各保育園
	総合学習等の授業の中で野菜、米の栽培活動を実施するもの	野菜栽培:62校 米栽培:40校	授業で栽培した米や野菜を給食で活用し、生産から消費までを学ぶ機会となった。		学務課・各小中学校
食育に関する取り組み【クッキング保育】	子供たちが食を楽しみ、食への興味関心を高めることを目的として、簡単な調理や下処理のお手伝い等を行う。	公立認可保育園・こども園 20/32園	園庭で収穫した野菜や芋を使った調理や、おにぎりづくり、野菜の皮むき、下処理など行った。子ども達は、自らが食事作りの一部に携わることが嬉しく、積極的に行っていた。各園での調理や栽培、食に関する体験活動の事例集を作成するなど、子どもたちが食を楽しむ機会を増やせるように努めたい。		保育課・各保育園
学校教育田	JA青年部の盟友が先生となって、小学生を対象に行う。農業者より圃場を提供いただき、日本の主食である「お米」の成長の様子や田植えから稲刈りまでを子どもたちに体験してもらう。収穫の喜び・農業への関心を深めてもらう。	・実施小学校:11校	・稲作全般の学習を通じ、楽しみながら農業を体験してもらい、収穫の喜び・農業への関心を深めてもらった。	-	JAえちご中越 越後ながおか地区 (営農センター・JA青年部)
	小学校からの依頼で、5年生の学校田の指導を行いながら農業への理解を深めてもらう。	小学校:6校	田植えから稲刈りまでの学習や体験を通して、米づくりや地域農業への理解を深めてもらった。	-	JAえちご中越 越後さんとう地区

事業名	事業概要	令和4年度実施状況	令和4年度評価	R4 決算額 (千円)	担当課 担当機関 (関係課・関係団体)
野菜栽培指導	JA青年部の盟友が先生となって、小学生・園児を対象に行う。 「毎日の食卓に並ぶ野菜はどのようにして作られているのか」、食育の根拠となる食物の栽培についてなど、体験活動を通じて育てる難しさや収穫の喜びを体験するとともに食の大切さを学習してもらう。	・実施小学校:4校 ・保育園・幼稚園:13園	・稲作全般の学習を通じ、楽しみながら農業を体験してもらい、収穫の喜び・農業への関心を深めてもらった。	-	JAえちご中越 越後ながおか地区 (営農センター・JA青年部) 健康課
	保育園からの依頼で、野菜の栽培指導を行いながら農業への理解を深めてもらう。	保育園:2園 小学校:1校	野菜の栽培、管理、収穫を通して楽しみながら農業に触れ、体験することで食と農への関心を深めてもらった。	-	JAえちご中越 越後さんとう地区
食育出前講座	子ども会・老人会等からの依頼で「出前食育教室」や「出前料理教室」として地域に出向く食育活動を展開していく。	老人会:1会 保育園:3園	食育教室は、食育寸劇やペープサート、クイズなどを実施。料理教室は、依頼内容に応じた調理実習を実施。「食育」を身近に体験してもらえた。	-	JAえちご中越 越後さんとう地区
保育園・幼稚園食育事業【親子体験講座】	親子でおにぎり作り、だしの味を体験、親子運動など、体験を通じた講座で食育を学ぶもの。	5園実施162人(園児72人、保護者65人、職員25人) おやつ作りとおやつの役割(講話)、だしの試飲とだしや味覚について(講話)みそまる作り体験、お魚はどうやって私たちのところへ届くの?(講話)から揚げ作り、朝ごはんの大切さ(講話)だしの試飲とみそまる・おにぎり作り	親子で簡単にできる食の体験をすることで、家でも子どもと一緒に実践するようになったという声が多く聞かれ、家庭での食育実践につながった。	18	健康課

事業名	事業概要	令和4年度実施状況	令和4年度評価	R4 決算額 (千円)	担当課 担当機関 (関係課・関係団体)
食育に関する取り組み【試食会】	乳幼児期の食事について、適量やバランス、おやつ役割などを保護者へ啓発する目的で実施する。	各保育園で実施(6園実施)	今年度は、コロナウイルス感染症の影響で実施した園が少なかった。 【例年の様子】保育参加や懇談会などで、給食やおやつ試食会を実施。家庭での様子との違いを感じる場面にもなっており、家よりも野菜を食べていて驚いた、などの感想が寄せられた。実際に食すことで、幼児期に必要な食事バランスや味付けの目安、食事量などの啓発を行った。		保育課・各保育園
	各学校で保護者、地域住民、生産者と試食会を実施するもの	保護者対象:15校 学校評議員等:8校	コロナ禍でほとんど試食会を実施できない中、少人数で行った学校もあった。限られた中でも、試食会を通じて保護者等へ地産地消、減塩について周知する機会となった。		学務課・各小中学校



事業名	事業概要	令和4年度実施状況	令和4年度評価	R4 決算額 (千円)	担当課 担当機関 (関係課・関係団体)
食育に関する取り組み【給食だより、食育だより】	<p>公立保育園の献立や食に関する情報、各保育園での取り組みを発信することを目的とし、献立だより、給食だよりを発行する。</p>	<p>献立だより発行 12回/年(保育課) 食育だより発行 各保育園で年3~4回</p>	<p>献立だよりは、黄赤緑の3色分けで食材を記載しているほか、減塩うまみランチ、まごわやさしい、かみかみ献立、郷土食など、工夫を凝らした献立を家庭に周知している。他にも季節の話題やマナー、アレルギー、子供の好き嫌いと味覚などについて掲載。今度も給食を活かして園での食育に取り組んでいきたい。 食育だよりでは、各園の日々の食事の様子や食育活動、給食レシピなどの紹介を行った。</p>		<p>保育課・各保育園</p>
	<p>①各学校で保護者あてに毎月配布するもの ②年に2回夏休み号・冬休み号として家庭で親子で読める内容で配布 ③「ながおか減塩うまみランチ」に合わせ毎月掲示、または配布によって減塩の取り組みについてのおたよりを配布 ④学校給食週間(1月)に合わせ、毎年テーマを決め給食への関心を高めるおたよりを家庭へ配付</p>	<p>①全市内学校で毎月1回配布 ②年2回全市内学校へ児童生徒数配布 ③毎月「ながおか減塩うまみランチ」に合わせて配布・掲示 ④年1回:学校給食週間期間(1月)</p>	<p>「ながおか減塩うまみランチ」をおたよりや掲示で、取り組みを周知する機会となった。 R4年度の学校給食週間のテーマは「行ってみたい旅先グルメ」とし、各地の特産品を紹介した。</p>		<p>学務課・各小中学校</p>

事業名	事業概要	令和4年度実施状況	令和4年度評価	R4 決算額 (千円)	担当課 担当機関 (関係課・関係団体)
食育に関する取り組み【行事食の実施】	子供たちの食文化への興味、関心を高めるため献立に行事食を取り入れる。	給食、おやつを合わせて月1～2回程度実施	正月料理(なます、雑煮、鮭塩焼きなど)、節分、七草がゆ、鏡開き、七夕、冬至、春分の日(おはぎ)、ひな祭り、長岡祭り(長岡の特産物たつぷり献立)、などの行事献立を提供した。次年度以降も、積極的に行事食を取り入れたい。献立だよりの他にも、ひとくちメモや献立会議等での保育者等への伝達を通じて、子供と家庭への啓発に努めていく。		保育課・各保育園
	各行事にあわせた行事食を給食で提供するもの。	全市内学校	季節ごとの行事や、各学校行事に合わせ献立を工夫することで、給食を通じて行事食を学ぶ機会となった。		学務課・各小中学校
食育に関する取り組み【栄養教諭等による健康教育・指導】	公立園や子育て支援センターで園児や未就学児保護者に対して、健康教育・食育講座を実施する。	保育園：2か所×2回（延べ250人） 支援センター：3か所	保育園では食事のバランスや生活リズム、子育て支援センターでは乳幼児期の食事や離乳食などのテーマで実施した。イラストや媒体を使用し、クイズや語りかける方式で行い、子供たちも集中して話を聞いていた。支援センターでの講座は、保護者同士の情報交換の場にもなっていた。次年度以降も、園からの依頼に応じて実施していく。		保育課・各保育園
	各学校で栄養教諭、栄養教職員が目標に合わせて授業、指導を実施するもの。	全市内学校	昨年度に引き続き、減塩の取組みを行うとともに、各学校の児童生徒の健康・生活リズムを把握し、現状に沿った内容を検討し行った。		学務課・各小中学校

事業名	事業概要	令和4年度実施状況	令和4年度評価	R4 決算額 (千円)	担当課 担当機関 (関係課・関係団体)
<b>保育園・幼稚園食育事業【食育講座】</b>	園児の食への関心を高め、健康的な食生活を実践するための支援を行うことを目的として、5回にわたり様々なテーマで食育講座を実施するもの	10園実施 参加人数・延2,492人 (①まごわやさしい、②き・あか・みどり、③元気なうんち・うんちおたすけ運動④実りの秋、⑤早寝早起き朝ごはん・元気いっぱい全身運動)	園での給食や家庭で「まごわやさしい」「き・あか・みどり」の食材を探すようになったなど、食に関心をもつ園児が多くみられた。また、運動についても子ども達は楽しそうに体を動かしており、家でも資料をみながら親子で体を動かしたという声が聞かれた。地元農家さんからのお話も、地元生産者との交流の機会にもなり、作物や食に携わる人達への感謝につながった。次年度も引き続き、継続していく。	288	健康課・保育課
<b>食育総合講座「みんなの食育塾(高校生コース)」</b>	高校生対象に若年期から自分にあった食事量を知り、バランスよく食べる必要性について「3・1・2弁当箱法」を用いて普及する。	6月23日 栃尾高校20名 (男子2名・女子18名)	バランスのよい食事について、実際に弁当案を考えながら、自分の食事も振り返ることができた。味覚体験では、だしの効果や減塩についてなど学ぶことが出来た。若いうちからの食生活が将来の健康に影響するため、普段の食生活を見直すきっかけになるとよい。	18	健康課 食生活改善推進委員協議会

## 【基本施策】 3 地域での推進

事業名	事業概要	令和4年度実施状況	令和4年度評価	R4 決算額 (千円)	担当課 担当機関 (関係課・関係団体)
多世代健康料理教室	調理実習や講習を通し、食生活面からの健康づくりを推進するため、市から事業委託を受け、市内全域で実施。全市共通するテーマに基づき、地域の実情にあった食生活の相談・助言を行い、健康づくりに関する知識の普及を図る。	実施地区数:53地区 参加者数:769名 テーマ「うす味でもこんなにおいしい！おうちで元気ごはん」	久しぶりの研修となり、参加者からは「塩分控えめの味を忘れかけていて、良い再確認となった」という声が多く聞かれた。また健康的な食事バランス、計量の大切さ、集まって料理をする楽しさを再認識した、という声も多かった。	1,071	長岡市食生活改善推進委員協議会
働く世代への啓発事業	食生活に課題が多く見受けられる働く世代に対して、事業所を訪問し、生活習慣病予防と健康づくりの普及啓発を図る。	6月23日 北陸製作所 減塩と野菜摂取について 10名 12月6日 悠久山栄養調理専門学校 2年生 27名	北陸製作所では、「自分に必要な野菜の量を知ることができた」「食べる順番を気を付けたい」などの声が上がった。 悠久山栄養調理専門学校では野菜の必要性、若い今から食生活の改善が今後の体を決めていくことを実感した様子だった。	—	長岡市食生活改善推進委員協議会
健康増進活動	①健康教室:検診後の事後指導の実施、食・健康に関する情報提供を行う。 ②地区健康料理教室:ながおか地域女性部で開催。研修会を受けた各支部リーダーが中心となり、健康料理教室を開催し、健康づくりへつなげる。	①健康教室 会場 : 3会場 参加人数: 51名 ②健康料理教室 会場 : 19会場 参加人数: 193名	①健康教室 地域住民の健康意識の向上、検診受診率増加、健康寿命の延長を目的に開催。長岡市山古志支所、長岡中央総合病院の看護師、リハビリテーション科技師などの協力により、各地域のニーズに合わせた講話や軽運動について指導をいただいた。 ②地区健康料理教室 旬の野菜をたっぷり使った料理教室、米粉を使った料理教室の実施。支部で伝達講習会を開催。	—	JAえちご中越 越後ながおか地区 (組織福祉課) (長岡中央総合病院)

事業名	事業概要	令和4年度実施状況	令和4年度評価	R4 決算額 (千円)	担当課 担当機関 (関係課・関係団体)
すこやかとしび まつりブース参加	地域における食育活動の重要な場と とらえ、今、健康づくりに必要なテ ーマを設定し、専門職として食の面から 健康支援を行う。	・9月17日・18日 ・来場者：432人(栄養士会ブースへ の総来場者数)	野菜不足に焦点をあて、野菜の量 を当てるクイズや野菜に関する掲示 を行った。クイズは全問正解を目指し て真剣に取り組む姿が見られ、料理 の写真からもどの材料が”野菜”なの か、どれくらいの量なのかを考えるこ とで、最終的に1日の野菜摂取目を 伝えることができた。親子で参加の方 には普段の食生活を一緒に見直す 良い機会になった。		栄養士会長岡支部 (福祉総務課他)
糖尿病を知るつ どいでの啓発活 動	糖尿病に関心のある方、患者さんと その家族、一般の方等を対象に実施 する。	・11月3日 参加者66名 感染予防のため、展示・相談会等 は中止(スタッフ協力のみ)			栄養士会長岡支部 (長岡市医師会他)
CKD・糖尿病性 腎症栄養指導事 業	糖尿病等の重症化予防、合併症予 防のために食事指導・運動療法・薬 物療法のセルフケアを身につけ、実 践できることをねらいとする。 令和4年度は「後期高齢者栄養相談 会」が新規で追加になった。	・令和4年6月から令和5年2月 計16回 その他対象者の希望日にあわせて 訪問事業を行った。 ・参加人数 延248名 ・会場 さいわいプラザ調理実習室、 健診ホール、各支所、訪問等	コロナ感染症予防のため、前年度 同様全て個別指導に切り替えて実施 した。参加者は病態の理解、検査値 の見方、自分にあった食事療法など 具体的に学ぶことができた。事業の 評価が難しい面もあるが、前年度より 希望者が多く、個々への対応ができ るため、好評であった。新規の後期 高齢者栄養相談会と昨年から始ま った事後指導(6か月後)については、 見直しや振り返りの機会となり良か った。		栄養士会長岡支部 (健康課)
減塩食・乳和食教 室	減塩料理として、牛乳を使った「乳和 食」の普及。	老人会：1会	乳和食の推進と減塩料理の普及を 通じて、食事内容を見直すきっかけ の場となった。	—	JAえちご中越 越後さんとう地区

事業名	事業概要	令和4年度実施状況	令和4年度評価	R4 決算額 (千円)	担当課 担当機関 (関係課・関係団体)
食育総合講座「みんなの食育塾(生活習慣改善コース)」	生活習慣病・フレイル予防の改善のため、普段の生活で適正体重の維持や食事のバランスなどに配慮した食生活が実践できるよう、講話や実習を通して学ぶ。	生活習慣病予防・フレイル予防コース(2回)9月15日、28日 参加者数:延べ30名 忙しい人のための時短料理(2回コース) 2月8日、2月22日 参加者数延べ24名	生活習慣病・フレイル予防のための食事のポイントを講話や調理実習を通して伝えることができた。	—	健康課
健康ランチの提供	「免疫向上」「糖質制限」「貧血予防」「疲労回復」「抗酸化」の健康ランチの他、「まごわやさしい膳」「アスリート食」「サウナ飯」の施設特有の健康メニューを販売した。	令和5年2月時点の実績:健康ランチ:543食、アスリート食543食、サウナ飯:1328食、まごわやさしい膳:808食	コロナ禍の感染者発生状況が落ち着いてきたため施設利用者及び健康ランチ利用者が増えた。	-	アクアレー長岡
子ども長岡ぴったり3・1・2弁当作品展	「長岡ぴったり3・1・2弁当箱法」を普及するため、小中高校生を対象に弁当の写真を募集し、作品展を実施するもの。	応募数:364点 展示場所は、 ・アオーレ長岡(5月11月) ・アピタ長岡店(3月) ・イオン長岡店(3月) ・さいわいプラザ(3月) 応募作品については、コメントを添付し、主食3:主菜1:副菜2の割合がぴったりな「ぴったり賞」とそれ以外を展示。	弁当箱法は主食3:主菜1:副菜2で簡単にバランスがとれる方法であり、作品展に参加することで、バランスのとれた食事の大切さを知り、自らの食生活を考えるきっかけにつながった。	—	健康課
長岡ぴったり3・1・2弁当商品化	食育の推進及び「長岡ぴったり3・1・2弁当箱法」普及のため、市とスーパーマーケット各社が連携を図り、6月の食育月間にあわせ、「長岡ぴったり3・1・2弁当箱法」による弁当を商品化するもの。	販売企業3社 ・アピタ長岡店(食泉) 市内1店舗 ・(株)ウオロク 県内41店舗 ・(株)マルイ 県内27店舗 売上個数 3社合計2031個	市民にとって身近なスーパーマーケットでの取り組みは波及効果が高く、市民の3・1・2弁当箱法の認知度向上につながった。	50	健康課

事業名	事業概要	令和4年度実施状況	令和4年度評価	R4 決算額 (千円)	担当課 担当機関 (関係課・関係団体)
食育総合講座「みんなの食育塾(高校生コース)」【再掲】	高校生対象に若年期から自分にあった食事量を知り、バランスよく食べる必要性について「3・1・2弁当箱法」を用いて普及する。	6月23日 栃尾高校20名 (男子2名・女子18名)	バランスのよい食事について、実際に弁当案を考えながら、自分の食事も振り返ることができた。味覚体験では、だしの効果や減塩についてなど学ことが出来た。若いうちからの食生活が将来の健康に影響するため、普段の食生活を見直すきっかけになるとよい。	18	健康課
コミュニティセンターにおける高齢者・男性に対する食育の取組	高齢者や男性を対象とした料理教室の開催等、食への関心を高め健全な食生活の実践につながる機会の提供を行う	<p>高齢者および男性を対象とした食育の取組を実施しているコミュニティセンター 19か所</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・男性対象とした食育の取組: 12か所 32回 参加者数延べ410人</li> <li>・高齢者対象とした食育の取組: 13か所 22回 参加者数延べ265人</li> <li>・講座内容: 講話、調理実習、軽運動など</li> <li>・講師: 食生活改善推進委員、調理ボランティア、栄養士など</li> </ul>	<p>高齢者や男性の食への関心を高める機会として、各コミュニティセンターで、料理教室を実施。</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大により、コミセン利用の制限があったが、実施回数、参加者数とも前年度より増加した。全体では延べ675人の参加があり、コロナ禍においても望ましい食習慣の定着につながるきっかけとなった。また参加者相互の交流が、希薄になりがちであるが、工夫しながら意欲の継続につなげていきたい。</p>		各コミュニティセンター

事業名	事業概要	令和4年度実施状況	令和4年度評価	R4 決算額 (千円)	担当課 担当機関 (関係課・関係団体)
ふれあい型食事サービス事業	ひとり暮らし高齢者などを対象に、食事の提供を行うとともに、利用者の安否確認や利用者同士、利用者とボランティアとのふれあいを目的とした食事サービスを実施するもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内41地区で実施(全地区)</li> <li>・延食数54,651食</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各地区でボランティア等がメニューを考え、手作りで色とりどりの弁当を利用者に提供することができた。</li> <li>・コロナ禍であっても形態を変えて実施するなど、「ふれあい」と「つながり」、「食の提供」を絶やさないための工夫を凝らした事業を実施した。</li> </ul>		長岡市社会福祉協議会
	ふれあい型食事サービス事業の調理ボランティアを対象に事業が円滑にできるよう、研修会を実施するもの。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施回数 3回</li> <li>・参加者 190人(参集型)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本となる衛生管理について、参集型により研修会を行うことができた。</li> <li>・「食事サービス事業における大量調理の工夫と献立作成のポイント」と題して、民間の宅配弁当会社の管理栄養士を講師に招き研修会を実施した。</li> <li>・食中毒リスクが上がる生野菜や玉子の取り扱いについては多くの参加者から興味を引いた様子であった。また、久しぶりの対面研修で、参加者同士の情報交換が有意義であった。</li> <li>・参集人員を絞り、研修時間も短くし、3年ぶりに調理実習を実施した。「すぐに取り入れられるレシピ」と題して主菜2品を教わった。</li> </ul>		長岡市社会福祉協議会・長岡市食事サービス連絡協議会
食事サービス利用者への情報提供(食育だよりの発行)	配食サービスの利用者に向けて季節に応じた内容の食育だよりを配食弁当とともに配布する。(不定期)	「歯と口を元気に保ち、歯っぴいな生活を！」 オーラルフレイルをテーマに作成 配食サービス41団体 1700部発行	配食サービスの利用者だけでなく、配食ボランティアの方々からも好評をいただいた。利用者の方々からも見やすさなど、評価いただく場があると改良につながる。		健康課



## 【基本施策】 4 市民運動の展開

事業名	事業概要	令和4年度実施状況	令和4年度評価	R 4 決算額 (千円)	担当課 担当機関 (関係課・関係団体)
食育推進会議・食育推進連絡会議の開催	幅広い分野に関わる食育は、多様な関係者、関係団体が連携し計画に取り込むことが重要である。そのため、食に関する団体や有識者等で構成し長岡市食育推進計画の策定や進捗管理を行う食育推進会議と関係団体、関係部局が連携を図るため、情報・意見交換を行う食育推進連絡会議を設置している。	【長岡市食育推進会議】 長岡市食育推進会議 2月10日開催 議題: 令和3年度、令和4年度食育推進事業実施状況について 次期長岡市食育推進計画について 【長岡市食育推進連絡会議】 長岡市食育推進連絡会議 2月開催 議題: 令和3年度食育推進計画実施状況報告 令和4年度健康課の取組状況 次期長岡市食育推進計画について	食に関する関係者、関係団体の実務担当者で構成する食育推進連絡会議を開催し、意見交換、情報共有することで、食育推進に関わる施策を効果的に実施できた。 今後も会議を通して、関係者間の実施している事業の情報共有を図り、効果的な実施につながるよう協議を継続していく。	75	健康課
第3次長岡市食育推進計画進捗状況管理	第3次長岡市食育推進計画の施策に対する取り組み状況を把握し、現在の進捗状況の評価を関係課・関係団体と共有することで、計画の推進に向けた現状と今後取り組むべき課題を明確にする。	令和3年度実施状況報告書の作成	関係課、関係団体の食育推進についての取組状況を調査し、報告書としてとりまとめた。これを基に関係課・関係団体と食育推進事業の現状や課題を共有し計画の推進を図っていく。	—	健康課

事業名	事業概要	令和4年度実施状況	令和4年度評価	R4 決算額 (千円)	担当課 担当機関 (関係課・関係団体)
食生活改善推進 委員養成教室の 開催	住民の健康づくりを推進するため、食生活改善推進委員を養成するもの。受講生に対して、食生活や運動実技、生活習慣病、市の保健活動についてなど、健康づくりに関する幅広い分野の講座を行う。	開催時期：10月～12月の 計6回 受講者数：32名 修了者数：29名	コロナ対応を行いながら、調理実習も含めて実施した。参加者からは、食の大切さや健康づくり活動の大切さを認識し、自分も役に立てよう頑張りたいという前向きな意見を多くもらった。食推活動に参加していく中で、養成教室で学んだことを活かして、自分の健康、家族の健康、地域の健康づくりへ貢献していただくことを、期待する。	111	健康課
食生活改善推進 委員活動支援	地域での地区活動の円滑な実施と活動強化のため、また、地域住民の健康づくり及び食育を推進するために研修会の充実を図る。	・会員数484人 ・全体研修会：1回 161人 ・各地域研修会：34回	市民へ健康づくりを普及していくためには、地域で活動している食推の存在が重要であり、食推活動に生かしていけるような研修内容を検討し、楽しく活動を続けていけるように支援していく。	374	健康課
食育月間・食育の 日PRイベント	食に関する団体と連携し「食育月間」(毎年6月)及び「食育の日」(毎月19日)を周知するための普及活動を行うもの。	食育月間PR展示 「子ども長岡ぴったり3・1・2弁当作品展(ぴったり賞)」の展示 312弁当の販売 市内外の3社スーパーにて販売、PRチラシ配布	子どもが作った作品を展示することで、目を引きやすく、多くの方が興味を持ち、展示を見ていただけたと思う。また、展示と一緒に新型コロナウイルス感染症予防に関するポスターの掲載やチラシを設置したため、効果的にPRできた。	—	健康課
食育講演会	食を通して生涯にわたり健康な心身を培い、健全な食生活の普及を図り、食の大切さの理解につなげるため、広く市民にむけた講演会を実施するもの	6月の「食育月間」「歯と口の健康週間」に合わせて、『「歯」と「食」の健口ひろば』開催。 6月5日(日)アオーレ長岡 市民交流ホールA 参加者119人 ・講師 一般財団法人辨野腸内フローラ研究所理事長 辨野 義己氏 「長寿菌がいのちを守る！」	感染症拡大の状況を踏まえ、講演会のやり方等を工夫していきたい。	70	健康課

## 【基本施策】 5 環境と調和のとれた農林漁業の推進

事業名	事業概要	令和4年度実施状況	令和4年度評価	R4 決算額 (千円)	担当課 担当機関 (関係課・関係団体)
親子で食農まるごと体験教室	親子で一緒に農作物を作り、育て、収穫し、食する一連の行程を体験することで、「食と農の大切さ」や「自分で作る楽しさ・達成感」を学ぶ。	参加19家族(全9回開催 延べ参加者327人)	米や大豆、大根などの身近な野菜が口に入るまでの行程を実際に体験することで、食材について理解し、家族と一緒に「いただきます」「ごちそうさま」「おいしいね」で心が育つ機会を提供することができた。	-	農水産政策課 (指定管理者)  ※指定管理者自主事業
田植えまつり・農業ふれあいまつり	<p>○田植えまつり(春)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・田植え体験、いも苗植え体験、田んぼの生き物さがし</li> <li>・サニーレタスの摘み取りとオリジナルサラダづくり</li> </ul> <p>○農業ふれあいまつり(秋)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・稲刈り体験、いも掘り体験</li> <li>・サニーレタスの摘み取りとオリジナルサラダづくり</li> </ul> <p>※イベントを通じて、自然と直接ふれ合う農業の素晴らしさや命の大切さを実感してもらい、農業への関心を高めてもらう。</p>	<p>○田植えまつり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・田植え体験、いも苗植え体験</li> </ul> <p>開催日:5月29日(日) 参加者:99人(中学生以上49人 小学生以下50人)</p> <p>○農業ふれあいまつり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・稲刈り体験、いも掘り体験</li> </ul> <p>開催日:9月25日(日) 参加者:148人(中学生以上74人 小学生以下74人)</p> <p>※新型コロナウイルス感染拡大防止のため協議会としては中止とし、指定管理者が主催で実施。</p>	<p>食べ物の生産体験を通して、農産物にかかる多くの愛情や労力などを実感し、食の大切さや感謝の気持ちを学んだ。</p>	-	農水産政策課 (ながおかグリーン・ツーリズム推進協議会) (指定管理者)  ※指定管理者自主事業

事業名	事業概要	令和4年度実施状況	令和4年度評価	R4 決算額 (千円)	担当課 担当機関 (関係課・関係団体)
農家民宿に泊まろう！ 小学生夏休み農村体験	市内小学5～6年生のグループを対象に、農家民宿で2泊3日の農業体験を提供する。 食や農産物の大切さ、仲間と協力することの大切さについて学ぶ場とし、農村への理解と自立心を高める。	開催時期：8月上旬 実施場所：山古志地域、小国地域、川口地域 指導者：市内農家民宿経営者（山古志、小国、川口） 参加者：0人  ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。	-	農水産政策課 (ながおかグリーン・ツーリズム推進協議会)
芋農園、じゃが芋・肴豆栽培・収穫体験	直売所：長岡産野菜のPR拡大と園芸農産物の生産拡大。	①直売所隣接圃場を活用した収穫体験イベント 日時：7月16日～17日 内容：じゃがいも収穫体験 参加人数：26名 ②幼稚園を対象とした農業体験 対象：みのり幼稚園 内容：さつまいも栽培 参加人数：6月定植作業33名（年長） 10月収穫作業58名（年長・年中）	4園で計画していたが、コロナの影響により実施は1園となった。		JAえちご中越 越後ながおか地区 (園芸特産課)
農業・農村体験	JA越後ながおか管内(旧長岡市・栃尾・山古志)の小学生5,6年生を対象に日帰りで実施。農産物加工体験や地元農家での農業体験を通じ、農業の知識や楽しさ、地元を学ぶ場として実施。	小学5,6年生12名が参加 あぐらって長岡でうどん打ち 青年部圃場で枝豆収穫体験 JA農業施設見学	コロナ対策として募集人数を減らし、日帰りで開催した。		JAえちご中越 越後ながおか地区 (JA青年部・組織福祉課・長岡市農水産政策課)

事業名	事業概要	令和4年度実施状況	令和4年度評価	R4 決算額 (千円)	担当課 担当機関 (関係課・関係団体)
学校教育田 【再掲】	JA青年部の盟友が先生となって、小学生を対象に行う。 農業者より圃場を提供いただき、日本の主食である「お米」の成長の様子や田植えから稲刈りまでを子どもたちに体験してもらい、収穫の喜び・農業への関心を深めてもらう。	・実施小学校:11校	・稲作全般の学習を通じ、楽しみながら農業を体験してもらい、収穫の喜び・農業への関心を深めてもらった。	-	JAえちご中越 越後ながおか地区 (営農センター・JA青年部)
	小学校からの依頼で、5年生の学校田の指導を行いながら農業への理解を深めてもらう。	小学校:6校	田植えから稲刈りまでの学習や体験を通して、米づくりや地域農業への理解を深めてもらった。	-	JAえちご中越 越後さんとう地区
野菜栽培指導 【再掲】	JA青年部の盟友が先生となって、小学生・園児を対象に行う。 「毎日の食卓に並ぶ野菜はどのようにして作られているのか」、食育の根拠となる食物の栽培についてなど、体験活動を通じて育てる難しさや収穫の喜びを体験するとともに食の大切さを学習してもらう。	・実施小学校:4校 ・保育園・幼稚園:13園	・稲作全般の学習を通じ、楽しみながら農業を体験してもらい、収穫の喜び・農業への関心を深めてもらった。	-	JAえちご中越 越後ながおか地区 (営農センター・JA青年部) 健康課
	保育園からの依頼で、野菜の栽培指導を行いながら農業への理解を深めてもらう。	保育園:2園 小学校:1校	野菜の栽培、管理、収穫を通して楽しみながら農業に触れ、体験することで食と農への関心を深めてもらった。	-	JAえちご中越 越後さんとう地区
こめっこすすめ隊 料理教室	米生産地として、米粉の普及・活用・PRを行い、米の消費拡大をすすめる。また米粉料理の出張講習会を行う。 月1回の定例会を設け、メンバーで自主的に勉強会を実施。	①米粉料理教室 会場:市民交流施設イーネ 参加者:小学生5名 ②出張料理教室 感染症対策のため休止	①米粉料理教室 小学生対象に冬休みの思い出作りと米粉普及を目的に、米粉料理体験教室を開催。蒸し器をつかってふわふわカエルまんじゅうを作った。		JAえちご中越 越後ながおか地区 組織福祉課(こめっこすすめ隊(JA女性部))

事業名	事業概要	令和4年度実施状況	令和4年度評価	R4 決算額 (千円)	担当課 担当機関 (関係課・関係団体)
学校給食への長岡産(地場産)米提供・地元野菜の提供	学校給食への地元野菜・コシヒカリ供給	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元野菜 供給校:24校</li> <li>・地元コシヒカリ 供給校:小学校52校、中学校27校、総合支援学校1校</li> </ul> 令和4年産米供給:4,759俵	—	—	JAえちご中越 (園芸特産課・米穀課)
	学校給食への地場産米・地元野菜の供給	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元産コシヒカリ:小学校2校</li> </ul> 令和4年度供給:138俵 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元野菜:小学校7校/中学校4校</li> </ul>	—	—	JAえちご中越 越後さんとう地区
ながおか農業まつり	秋の収穫を祝うとともに、食農関係団体と連携しながら「生産者と消費者の交流」「地元農畜産物のPR」「次世代への地域農業・食農教育の理解・関心促進」を行う。	ハイブ長岡でJA・地元高校・関係団体を中心に開催した。 また、別日に食と農の親子体験イベントを実施した。 日程:10/22 集客数:6,000人  親子体験イベント 長ネギ収穫体験 30組 さつまいも収穫体験 75組 ジャンボのり巻きづくり教室 8組 シャカシャカおにぎり・カラフルピクルスづくり 8組	3年ぶりのハイブ開催となった。コロナ対策として、出店数を減らし規模を縮小した。また館内での飲食ができないため、キッチンカーによるテイクアウトを行った。 例年のような集客はなかったが、安全に開催し消費者交流ができて良かった。 親子体験イベントは今年で3年目となるが、盛況に終わり食農への理解促進につながった。		JAえちご中越 越後ながおか地区 (JA青年部・JA女性部・JAきらりなど、長岡市他7関係団体)

事業名	事業概要	令和4年度実施状況	令和4年度評価	R4 決算額 (千円)	担当課 担当機関 (関係課・関係団体)
職場体験	農業関連施設等での職場体験を通じて、農業やJAの理解を深めてもらう。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学生 日時:①3月7日(月)～11日(金) ②8月8日(月)～10日(水) 場所:①営農センター(東・西・栃尾)、もち工場、なじら～て関原店・東店、育苗センター等 ②営農企画課、営農センター(東・西) 内容:①指導員同行、もち製品箱詰め、品出し等 ②生育調査、病害虫調査、米自主鑑定会等 参加人数:①3名 ②1名</li> <li>・中学生 日時:①6月～7月、9月～10月 ②9月 場所:①なじら～て関原店・東店 ②宮内支店 内容:①野菜の袋詰め、品出し、接客 ②JA事業の紹介、施設見学、 店内ディスプレイの作成等 参加人数:①13名 ②2名</li> </ul>		-	JAえちご中越 越後ながおか地区 (総務部・営農部)

事業名	事業概要	令和4年度実施状況	令和4年度評価	R4 決算額 (千円)	担当課 担当機関 (関係課・関係団体)
Let'sクッキング (料理本)配布	「健全な食と農を次世代につなげる」食育活動をすすめるにあたり、食と食材(長岡野菜)への関心を高めるため小学生対象の料理本を作成。JA越後ながおか管内の小学校へ見本を届け、要望のあった小学校へ配付した。また、外部イベントやJA主催のイベントでも配付を行った。	・小学校:12校 1,646部 ・イベント:149部	料理本をきっかけに、料理や野菜について興味をもっていただくことができた。 5.6年(家庭科)計量スプーンや野菜の切り方を学習。 3年(国語)「すがたをかえる大豆」に関連して、米が米粉へ変わることについて紹介。 5年(総合)米の消費拡大について学習し調理実習を実施。 6年(家庭科)夏休みにおかず作りの課題があり、料理の基本や野菜の切り方を学習。 5.6年(家庭科)好きな長岡野菜を発表。	280	JAえちご中越 越後ながおか地区 (組織福祉課課)
冊子「ちゃぐりん」 配布	管轄支店を通じ、管内小学校に定期配付を行う。「ちゃぐりん」を通じ、農業とJAの役割についての理解、関心を深め、興味を持って食や農について学んでもらう機会とする。	配付先:小学校44校、厚生連長岡中央総合病院 合計45冊	食と農、JAのPRになった。また、小学校とのつながりが深まった。	232	JAえちご中越 越後ながおか地区 (ながおか地区センター)
	JAグループ食農教育を進める子ども雑誌「ちゃぐりん」を管内小学校へ配布。	配布先:小学校9校	食農教育の教材として活用いただき、農業への理解が深まった。	—	JAえちご中越 越後さんとう地区



事業名	事業概要	令和4年度実施状況	令和4年度評価	R4 決算額 (千円)	担当課 担当機関 (関係課・関係団体)
食育に関する取り組み【長岡産食材を使用した給食の実施】	子どもたちの地元食材や郷土料理への興味、関心を高めるため給食献立に行事食を取り入れる。	給食、おやつを合わせて月1～2回程度実施	煮菜、ゆうごう、糸うり、あずきレンコン、醤油おこわ、桜飯おにぎり、ふかし茄子、のっぺ、打ち豆、里芋など地元の郷土食材を多く取り入れ、食文化の継承に努めた。 献立だよりや保護者配布レシピ、給食ひとくちメモでも紹介し、家庭への普及啓発にも努めた。次年度以降も、積極的に長岡の食材や郷土料理を取り入れていく。		保育課・各保育園
	市内学校で長岡市産の食材を給食で活用するもの	全市内学校	全市内学校の給食で各地域の地場産食材を使用した。 学校給食向け契約流通の取り組みもあり長岡市産の食材の使用の意識を高めることにもつながった。		学務課・各小中学校
食育に関する取り組み【試食会】 【再掲】	乳幼児期の食事について、適量やバランス、おやつの役割などを保護者へ啓発する目的で実施する。	各保育園で実施(6園実施)	今年度は、コロナウイルス感染症の影響で実施した園が少なかった。 【例年の様子】保育参加や懇談会などで、給食やおやつの試食会を実施。家庭での様子との違いを感じる場面にもなっており、家よりも野菜を食べていて驚いた、などの感想が寄せられた。実際に食すことで、幼児期に必要な食事バランスや味付けの目安、食事量などの啓発を行った。		保育課・各保育園
	各学校で保護者、地域住民、生産者と試食会を実施するもの	保護者対象:15校 学校評議員等:8校	コロナ禍でほとんど試食会を実施できない中、少人数で行った学校もあった。限られた中でも、試食会を通じて保護者等へ地産地消、減塩について周知する機会となった。		学務課・各小中学校

## 【基本施策】 6 食文化の継承のための活動

事業名	事業概要	令和4年度実施状況	令和4年度評価	R4 決算額 (千円)	担当課 担当機関 (関係課・関係団体)
食育リーフレットの作成・配布 【再掲】	<p>食育に関する各種リーフレットを作成し、広く市民に啓発を図るもの。食に関するイベントや講座、企業等へ配布。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長岡の地元野菜や郷土料理を次の世代へ伝えていくため、市内11地域の郷土料理を紹介したリーフレット。</li> <li>・悠久山栄養調理専門学校の学生と協働し、子どものうちからバランスの良い朝ごはんを摂取できるよう、子どもとその保護者、青年期に向けたリーフレット。</li> <li>・働き盛り世代を対象に、食生活習慣改善のための塩分と野菜の摂り方についてのヒントを盛り込んだリーフレット。</li> <li>・新型コロナウイルスに負けない食事リーフレット。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スーパーマーケットでの「長岡びったり3・1・2弁当作品展」等食に関するイベントや保育園での講座等で配布</li> <li>・働き盛り世代を対象としたリーフレットは、配布を希望する市内企業に配布</li> <li>・新型コロナウイルスに負けない食事リーフレットは食推が地区活動等で配布</li> </ul>	<p>幅広い世代が参加するイベントや市民の身近なスーパーマーケットでの配布により、多くの方に目にしていただけだ。</p> <p>コロナ禍での食生活について、様々な世代を対象とした講座で活用できた。</p>	-	健康課
食生活改善推進委員地区活動	<p>各地域の実情に合わせた取り組みや地区組織と協働して健康づくりや食育の普及活動を行う。</p>	<p>コロナ禍でも予防対策(少人数にする、換気をしながら等)を行いながら、料理教室等を実施。各地域の実情に合わせた講座の実施や健康づくり普及の取り組みを行った。</p>	<p>各地域のコミュニティセンターや食に関する団体等と協力しながら、引き続き取り組みを進めていく。</p>		長岡市食生活改善推進委員協議会 (各コミュニティセンター)

事業名	事業概要	令和4年度実施状況	令和4年度評価	R4 決算額 (千円)	担当課 担当機関 (関係課・関係団体)
食生活改善推進 委員養成教室の 開催【再掲】	住民の健康づくりを推進するため、食生活改善推進委員を養成するもの。受講生に対して、食生活や運動実技、生活習慣病、市の保健活動についてなど、健康づくりに関する幅広い分野の講座を行う。	開催時期：10月～12月の計6回 受講者数：32名 修了者数：29名	コロナ対応を行いながら、調理実習も含めて実施した。参加者からは、食の大切さや健康づくり活動の大切さを認識し、自分も役に立てよう頑張りたいという前向きな意見を多くもらった。食推活動に参加していく中で、養成教室で学んだことを活かして、自分の健康、家族の健康、地域の健康づくりへ貢献していただくことを、期待する。	111	健康課
食育に関する取り 組み【行事食の実 施】【再掲】	子供たちの食文化への興味、関心を高めるため献立に行事食を取り入れる。	給食、おやつを合わせて月1～2回程度実施	正月料理(なます、雑煮、鮭塩焼きなど)、節分、七草がゆ、鏡開き、七夕、冬至、春分の日(おはぎ)、ひな祭り、長岡祭り(長岡の特産物たつぷり献立)、などの行事献立を提供した。次年度以降も、積極的に行事食を取り入れたい。献立だよりの他にも、ひとくちメモや献立会議等での保育者等への伝達を通じて、子供と家庭への啓発に努めていく。		保育課・各保育園
	各行事にあわせた行事食を給食で提供するもの。	全市内学校	季節ごとの行事や、各学校行事に合わせ献立を工夫することで、給食を通じて行事食を学ぶ機会となった。		学務課・各小中学校

事業名	事業概要	令和4年度実施状況	令和4年度評価	R4 決算額 (千円)	担当課 担当機関 (関係課・関係団体)
学校給食への長岡産(地場産)米提供・地元野菜の提供	学校給食への地元野菜・コシヒカリ供給	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元野菜 供給校:24校</li> <li>・地元コシヒカリ 供給校:小学校52校、中学校27校、 総合支援学校1校 令和4年産米供給:4,759俵</li> </ul>	—	—	JAえちご中越 (園芸特産課・米穀課)
	学校給食への地場産米・地元野菜の供給	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元産コシヒカリ:小学校2校 令和4年度供給:138俵</li> <li>・地元野菜:小学校7校/中学校4校</li> </ul>	—	—	JAえちご中越 越後さんとう地区
食育総合講座「みんなの食育塾(伝承コース)」	長岡の代表的な郷土料理や、地元の食文化の体験を通して親しんでもらい、次世代に伝えていくため、実施するもの。	郷土料理コース6月15日(寺泊) 6月21日(川口)2回コース 延べ22名	食推を講師に招き寺泊の魚を使った料理、川口の山菜を使った料理を学んだ。魚料理や郷土料理のレパートリーを増やすよい機会となった。	—	健康課
郷土食の伝承会	笹団子、ちまき、おこわ団子作りの講習会を通じて地域へ郷土食を伝承していく。	笹団子・ちまき作りを5会場で実施。	郷土食に関心のある若い世代の参加が多く、家庭・地域への伝承の場となっている。		JAえちご中越 越後さんとう地区







